

令和7年度 相模原市孤立対策推進地区対応訓練（小原地区）の実施について

災害時に孤立するおそれのある地区において、情報の受伝達や救出・救助等の対応の確認を目的として、「土砂災害の発生により、道路や通信等が途絶し、孤立した」という想定の下、地域住民を始め、消防、警察、自衛隊等の防災関係機関が連携した対策訓練を実施します。

1 実施日時

令和8年2月21日（土）午前10時から午前11時30分頃まで

2 実施場所

美女谷温泉跡地広場（緑区小原164）

3 訓練参加機関

地域住民（相模湖地区底沢の単位自主防災組織、小原地区の自治会等）、(株)AIRWOLF、消防団（相模湖方面隊）、神奈川県警察（津久井警察署）、陸上自衛隊（第4施設群）及び相模原市（危機管理局、緑区役所、津久井消防署等）

4 訓練内容

- (1) 住民避難訓練
- (2) さがみはら1分間行動訓練
- (3) 情報伝達訓練（衛星携帯電話及びブルーシートサイン作成）
- (4) 孤立対策推進地区における備蓄機材（発電機及び救助工具セット）の取扱訓練
- (5) 心肺蘇生法、AED取扱訓練及び簡易担架を使った搬送訓練
- (6) 応急給水訓練
- (7) 情報収集訓練（自衛隊偵察オートバイ（第4施設群）及びドローン（(株)AIRWOLF））
- (8) ドローン（(株)AIRWOLF）及び歩荷隊による救援物資輸送訓練

訓練のイメージ



▲ (株)AIRWOLF ドローンによる
情報収集訓練及び救援物資輸送訓練



▲ 応急給水訓練

5 取材について

取材を希望される場合は、2月20日（金）までに危機管理統括部へご連絡ください。

問合せ先

危機管理統括部

042-707-7044（直通）